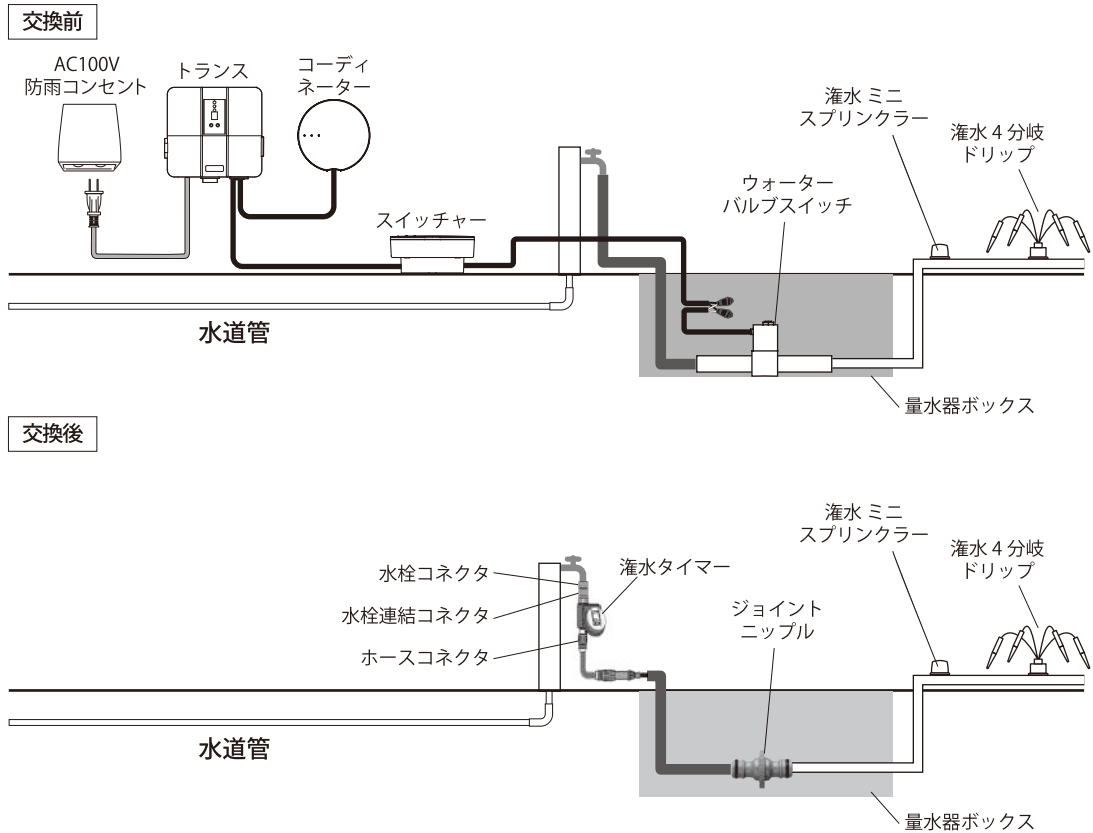


GEMS灌水システムから灌水タイマーへの変更手順

■ GEMS 灌水システム施工イメージ図【図A】



■ 支給品一覧

下記の部材を支給します。
内容に不足や誤りがないかご確認ください。

ジョイントニップル (G041FJ)	数量:1個	
水栓コネクタ	数量:1個	 ※右記内容により形状が変わります。
水栓連結コネクタ (TKG-11)	数量:1個	
灌水タイマー本体 (TKG-6)	数量:1台	
ホースコネクタ (TKG-9)	数量:1個	

○水栓コネクタについて

ご使用の水栓に合った「水栓コネクタ」が必要となります。そのため、支給前にご使用の水栓の形を確認させていただきます。

ご使用の水栓の形状を事前にご確認ください。

※水栓コネクタは「横水栓形状」の水栓のみに取付可能です。【図B】

下の図にあるように、ご使用の水栓に合う形状・径に応じてコネクタを支給します。【図C】

【図B】

取り付け可能な蛇口の形状



【図C】



GEMS灌水システムから灌水タイマーへの変更手順

■ 灌水タイマーへの変更手順

①トランスの出力を停止してください。

トランスのコンセントを抜き、出力が停止していることを確認してください。通電したまま作業を行うと製品が破損する恐れがあります。

②トランス・コーディネーター・スイッチャーを取り外してください。【図④】

トランス、コーディネーターおよびスイッチャーの配線を取り外した後、トランス、コーディネーターおよびスイッチャーを取り外してください。トランス、コーディネーターおよびスイッチャーは不要となります。

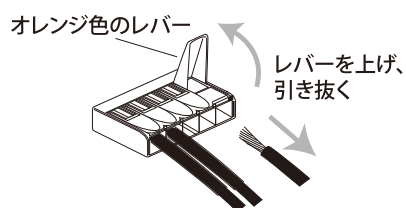
配線はトランス内または量水器ボックス内の結線箇所から外してください。

結線方法がワンタッチ端子の場合、オレンジ色のレバーを上げ、配線を抜いてください。【図④】

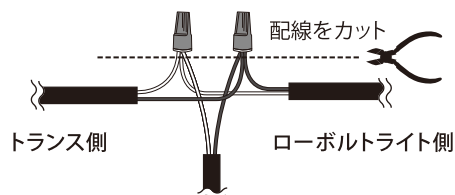
結線方法がドライコーンの場合、ドライコーン根本の配線をカットしてください。【図⑤】

ドライコーンは再利用できないため、使用していたドライコーンは不要となります。

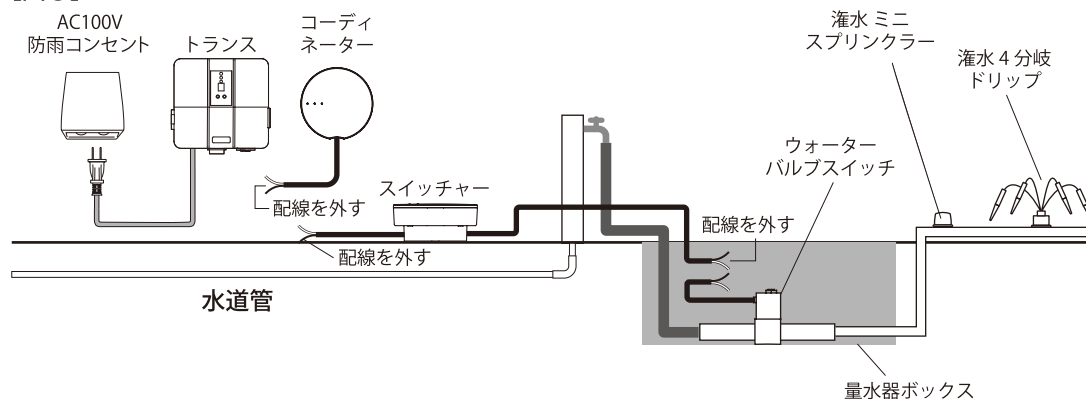
【図④】 〈ワンタッチ端子の場合〉



【図⑤】 〈ドライコーンの場合〉



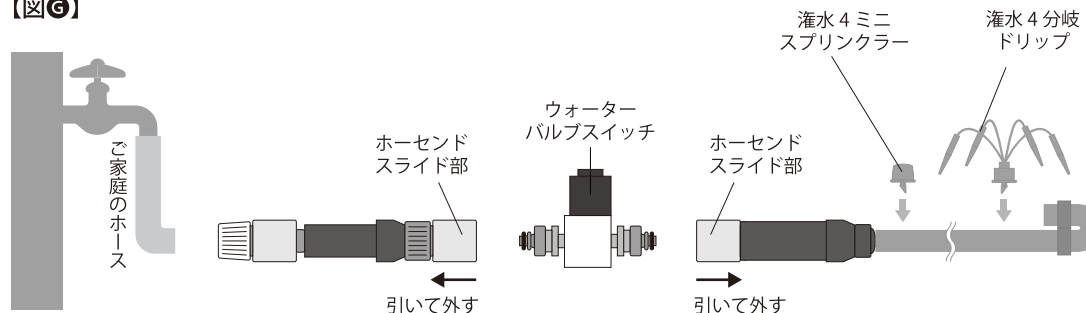
【図⑥】



③ウォーターバルブスイッチを取り外してください。

ホースエンドのスライド部を引き、ウォーターバルブスイッチを取り外してください。【図⑦】

【図⑦】

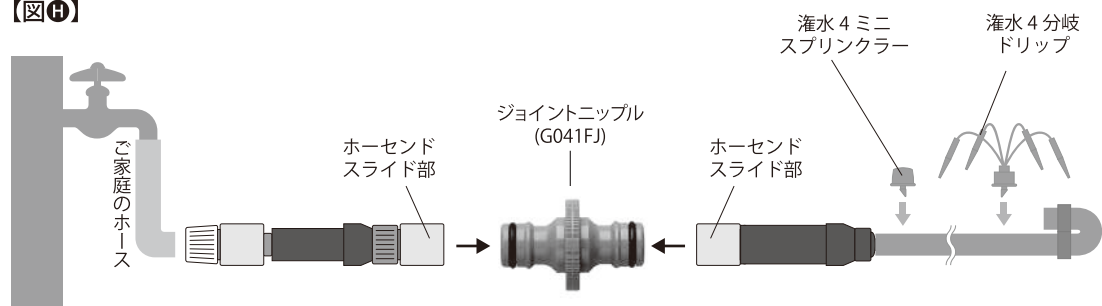


GEMS灌水システムから灌水タイマーへの変更手順

④ジョイントニップル (G041FJ) を接続してください。

ジョイントニップル (G041FJ) をホーセンドに差し込み接続してください。【図H】

【図H】



【図I】

⑤灌水タイマー (TGK-6) を接続してください。

立水栓の蛇口とホースの間に、灌水タイマーを接続してください。水栓コネクタ、水栓連結コネクタ、灌水タイマー本体、ホースコネクタの順に接続をしてください。【図I】

接続後、開栓し水漏れが無いか確認をしてください。



⑥灌水タイマー (TGK-6) のプログラム設定をしてください。

灌水タイマー (TGK-6) をお好みのプログラム設定に変更してください。設定方法は灌水タイマー (TGK-6) の取扱説明書を参照してください。

灌水タイマー(TGK-6)
取扱説明書>>

